

# 管理者教育カリキュラム 第2ステージ



主催：公益社団法人 熊本県理学療法士協会 教育部 管理・運営教育班

講師一覧：カリキュラム順



吉田 道雄(よしだ みちお) 先生  
熊本大学  
シニア教授



菊池 健(きくち けん) 先生  
熊本大学医学部附属病院医療の質管理センター  
副センター長・准教授



藤木 美才(ふじき みさえ) 先生  
由井法律事務所  
弁護士・医師



清原 憲一(きよはら けんいち) 先生  
RKK 学苑  
学苑長

ごあいさつ

公益社団法人 熊本県理学療法士協会  
会 長 北里 堅二

## 管理者教育カリキュラム（第2ステージ）開催に際して

4月になり、新たな年度を迎えました。熊本県理学療法士協会が公益社団法人として新たなスタートを切って一年が経ちました。これからも、今まで以上に県民の皆様の保健・医療・福祉の向上に寄与することが出来るよう活動を続けてゆきたいと思っています。今後も変わらぬ御理解、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、近年の急激な療法士養成数の増加に伴い、当協会も昨年度中には2000名を超える会員を抱える組織となりました。このような職域環境の急激な変革に対応し、われわれ理学療法士自身の質の担保を図るため、当協会では、教育学術局を中心に新人教育や生涯教育の充実に力を入れて活動を進めています。その一環として管理者研修を開催し、職場の幹部またはその候補者に対し、管理能力の向上・職場環境の整備方法などについて教育をはじめ5年目を迎えました。今年度からは第2ステージとして新たな内容での展開を計画しています。

一施設の療法士数が10名を超える施設も珍しくなくなった昨今、管理職として働く、またはこれから管理職になろうとするものにとって重要な事項を、選りすぐりの講師陣をお招きし、今年度も延べ6日、48時間にわたって幅広い内容の講義をお願いする予定です。特に、第2ステージでは、組織の経営という視点を持てる管理職の育成という目標を掲げて下ります。是非、一人でも多くの方がこの講義を受けることで、質の高い職場作りや管理の方法を身につけていただくことを心より希望する次第です。

このカリキュラムが参加いただける皆様にとって意義深いものになることを心より祈念いたしまして、開催の際してのご挨拶とさせていただきます。

## 管理者教育カリキュラム（第2ステージ）実施要綱

目的：病院経営にも対応できる部門中期計画が策定できる」人材(管理職)育成。経営数字を把握できる知識を身につけるため、経営分析や計画策定演習を自分の職場で行ないながら実践的に学ぶ。

対象者：公益社団法人日本理学療法士協会会員および医療職（OT、ST等）

且つ、第1ステージ終了者もしくは管理職(役職)経験5年以上、経営管理に関わっているものが望ましい。

定員：20名 ※締め切り後、選考して決定

期間：平成26年6月～11月（日程はスケジュール表を参照）

会場：熊本保健科学大学 〒861-5598 熊本市和泉町325

料金：《会員》¥70,000-、《非会員》¥80,000-（全日程、資料代込み）

※会員とは(公社)日本理学療法士協会会員を指す。別途、交通・宿泊費は各自負担

講師：吉田 道雄（熊本大学 シニア教授）

菊池 健（熊本大学医学部附属病院医療の質管理センター 副センター長）

藤木 美才（由井法律事務所 弁護士・医師）

清原 憲一（R K K 学苑 学苑長）

※カリキュラム順、敬称略

認定：全過程修了者には修了証が授与される。

募集：募集期間 平成26年5月1日（木）～5月20日（水）必着

申し込み方法：下記内容を明記の上、E-Mailにて申し込む。

申し込み内容：①氏名（ふりがな）②生年月日（年齢）③所属施設④役職⑤所属住所（郵便番号から）⑥TEL⑦E-Mail⑧会員番号（非会員は職種）⑨所属県士会⑩経歴書（熊本県理学療法士協会HP(<http://www.kumamoto-pt.org>)よりダウンロードし、メールに添付)

申し込み先：kanri01stage@yahoo.co.jp 〈専用アドレス〉

お問合せ先：にしくまもと病院 総務課 前田 英児

〒861-4157 熊本市南区富合町古閑1012番地

TEL：096-358-1118 FAX：096-358-1099

※注意！！

申し込み後の確認や支払方法、その他の連絡事項は全て E-Mail（携帯でも可）にて行います。必ずご記入下さい。もしアドレスをお持ちでない方はお問い合わせ下さい。

また、携帯電話・PHSの場合はPCからのメール受信を可能に設定しておいてください。

公益社団法人熊本県理学療法士協会

管理者教育カリキュラム（第2ステージ）スケジュール表

6月		テーマ	内 容	講師(敬称略)	備 考	時間(分)	単位
6日 (金)	8:15~	開講式			熊本県PT協会	15	—
	8:30~ 12:30	マネジメントⅠ	経営に関する様々な知識技術を学ぶ。第1クールでは知識に関する講義と課題提示。	菊池 健	熊本大学准教授 医学部附属病院 医療の質管理センター 副センター長	240	2.7
	13:30~ 17:30	グループ・ダイナミックス(中級編)	グループ・ダイナミックスの中級編として、「自分に求められるリーダーシップ」について考えるとともに、「部下たちのモラル」向上を図るための知識と実践力を身につける。	吉田道雄	熊本大学 シニア教授	240	2.7
7日 (土)	8:30~ 17:30	医療紛争・医療訴訟 AM基礎編 PM演習編	医療に係る判例を通してリスクや法律等について学ぶ。 判例や知識を提示しグループディスカッションで実際の事例をもとに検討を行なう。	藤木美才	由井法律事務所 医師・弁護士	480	5.3
<b>9月</b>							
12日 (金)	8:30~ 17:30	マネジメントⅡ(中間発表)	マネジメントⅠの課題について、中間発表を行い、互いの活動を共有し、気づきを得る。	菊池 健	熊本大学准教授 医学部附属病院 医療の質管理センター 副センター長	480	5.3
13日 (土)	8:30~ 17:30	プレゼンテーションスキル	プレゼンテーションスキルやコミュニケーションについての知識技術を演習を取り入れながら学び、組織内での計画や提案についてのプレゼンテーションスキルを磨く。	清原憲一	RKK学苑 学苑長	480	5.3
<b>11月</b>							
28日 (金)	8:30~ 17:30	グループ・ダイナミックス(中級編)	グループ・ダイナミックスの中級編として、「自分に求められるリーダーシップ」について考えるとともに、「部下たちのモラル」向上を図るための知識と実践力を身につける。	吉田道雄	熊本大学 シニア教授	480	5.3
29日 (土)	8:30~ 17:30	マネジメントⅢ(最終発表)	マネジメントⅠの課題について、マネジメントⅡの中間発表の結果を踏まえて活動した内容を最終発表する。 各受講者の活動や悩みの部分を共有し、今後につなげる。	菊池 健	熊本大学准教授 医学部附属病院 医療の質管理センター 副センター長	480	5.3
	17:30~	終講式			修了証授与(熊本県会長より)	15	
						2640	32

※ 休憩は随時取ります。昼食は12:30~13:30

講師紹介：「グループ・ダイナミックス（中級編）」

## 吉田 道雄（ よしだ みちお ）先生 プロフィール

現職：熊本大学 シニア教授（グループ・ダイナミックス）

博士（学術）「対人関係トレーニングの開発と実践に関する研究」、教育学修士

### 略歴

1976 年4月：九州大学教育学部助手

1978 年4月：鹿児島女子短期大学講師

1979 年10月：熊本大学講師

1983 年12月：熊本大学助教授

1998 年4月：熊本大学教授

### 専攻

グループ・ダイナミックス（集団力学）

### 専門領域

リーダーシップ・トレーニング 組織安全 事故防止

### 主著

実践的リーダーシップトレーニング 2008年 メヂカルフレンド社

人間理解のグループ・ダイナミックス 2001年 ナカニシヤ出版

リーダーシップと安全の科学（共著） 2001年 ナカニシヤ出版

### ～メッセージ～

管理者のリーダーシップは部下たちの意欲を高め、元気な職場を創ります。第1ステージでは自分たちの「リーダーシップ改善」を目指しました。今回は、それをさらに発展させて、「部下たちの意欲」にも焦点を当てます。さらに職場の安全のために求められるポイントについても考えていく時間が取れればと思います。

講師紹介：「マネジメントⅠ・Ⅱ・Ⅲ」

## 菊池 健（きくち けん）先生プロフィール

現職： 熊本大学 准教授

医学部附属病院 医療の質管理センター 副センター長

熊本大学大学院 大学院 社会文化科学研究科 人間・社会科学専攻 交渉紛争解決  
組織経営専門職コース 専任教員

熊本大学保有個人情報アドバイザー

日本品質管理学会代議員

略歴：

1974年 東北工業大学電子工学科卒業

1974年～1979年 東洋サッシ工業 製造企画、TQC 推進

1979年～1985年 トーヨーサッシ 主任 営業企画、TQC 推進

1985年 東洋流通サービス 係長

1985年～1991年 マニユファクチュラース・ハノーバー銀行 システム課マネジャー

1991年～1995年 ケミカル銀行 営業部 アシスタント・バイス・プレジデント

1995年～1997年 チェース・マンハッタン銀行 ヘルプデスク・マネジャー、テクノロジー・オフィサー

1997年～2002年 ナショナル オーストラリア銀行 システム部長、事務管理部長

2000年7～11月 オーストラリア（メルボルン）のマウント・エライザ・ビジネススクールに短期留学

2003年～2004年 バイエリッシェ・ヒポ・フェラインス銀行東京支店 コンプライアンス・ジェネラルマネジャー

2004年 4月 熊本大学助教授 医学部附属病院 医療情報経営企画部

2008年 3月 熊本大学准教授 医学部附属病院 認証取得推進室 室長

2009年 9月 熊本大学准教授 医学部附属病院 医療の質管理センター（副センター長）

現在に至る

著書

入門 Mathematica【決定版】 東京電機大学出版局 2009年

現代社会と紛争解決学（共著） ナカニシヤ出版 2014年

メッセージ：

マネジメントの基礎として人事・労務・財務の基本的視点、目標管理（PDCA サイクル）、育成型人事考課他の考え方と基本的な活用方法を学びます。上司や他部署説得に必要な統計、スタッフをまとめるリーダーシップ、スタッフ対応に必要なコーチング、患者との苦情対応、やむなく生まれる医療訴訟、その他の話題について事例に基づき具体的な対応方法を学びます。重要な事項はワークショップ形式での習得を目指します。

講師紹介：「医療紛争・医療訴訟（基礎編・応用編）」

## 藤木 美才（ ふじき みさえ ）先生 プロフィール

現職: 由井法律事務所 弁護士・医師

略歴:

1992 年: 熊本大学医学部卒業

同 年: 熊本大学医学部附属病院第一内科

1993 年: 熊本地域医療センター内科、熊本市民病院等に勤務

1996 年: 熊本大学大学院医学研究科(～1999 年)

2000 年: 藤木皮膚科

2010 年: 新司法試験に合格

2012 年: 由井法律事務所

その他:

(公的委員)

熊本県医療安全推進協議会委員

熊本県保健医療推進協議会委員

熊本県国民健康保険審査会委員

(学会(医学関係))

日本内科学会総合内科専門医

日本呼吸器学会専門医

メッセージ:

医療従事者は、医療過誤、医療訴訟という不安を頭の片隅に抱えながら日々勤務しているのではないかと思います。私自身もそうでした。

本カリキュラムでは、私自身の経験を踏まえながら、裁判例を中心に医療訴訟・医療紛争についてご説明させて頂くとともに、日頃からどのような点に留意しておけばよいのか等についてお話ししたいと思います。

講師紹介：「プレゼンテーションスキル」

## 清原 憲一（きよはら けんいち）先生 プロフィール

現職：RKK 学苑 学苑長

### 略歴

1974 年：アナウンサーとして RKK 株式会社熊本放送入社

1999 年：報道制作局ラジオ制作部長

2000 年：報道制作局放送部長（アナウンス部長）

2003 年：報道制作局次長兼報道部長

2004 年：報道制作局専任局次長

2005 年：報道制作局次長兼放送部長（アナウンス部長）

2010 年：熊本放送定年退職

2010 年：RKK 学苑長就任（アナウンス講座、話し方講座担当）

2013 年：熊本学園大学マスコミ論講師

2014 年：熊本学園大学マスコミ論講師

89、92、94、96 年度アノンシスト賞＝

（アナウンサーコンクール）全国優秀賞受賞

テレビ：野球、サッカー、ラグビー等々のスポーツ実況。スポーツキャスター。

週刊山崎くんリポーター。各種ドキュメンタリーナレーション担当。

民放連盟賞、芸術祭賞受賞。

ラジオ：あなたの選んだ歌謡曲、お酒にしましょ、鉢盛ラジオ等々、

パーソナリティー歴任。民放連盟賞、ギャラクシー賞受賞。

### 著書

きよさんのつれづれアナ日記 海鳥社 2011 年 1 月

### メッセージ：

医療従事スタッフには、

発信力＝自分の意見をわかりやすく伝える力

傾聴力＝相手の話、意見を丁寧に聴く力が、現場で必ず要求されます。

当講座では、この二つの能力の向上に必要な、座学とトレーニングを行います。

その中から「ああそうか」と何か一つでも気付いていただければ幸いです

キーワードは、「気付きこそ、あなたの人生城の築きの石垣」です。

お互いがんばりましょう。

## 会場案内

会場：学校法人 银杏学園 熊本保健科学大学

住所：〒861-5598 熊本市和泉町 325

TEL：096-275-2111（代）

※カリキュラムに関するお問い合わせは受付けておりません。

## 地図



広域

周辺

詳細なアクセス方法につきましては、熊本保健科学大学ホームページ  
<http://www.kumamoto-hsu.ac.jp/>にてご確認下さい。

## 必要備品

研修会参加に際して各自で持参いただくものに関しては下記に示すとおり。

- ・ 筆記用具
- ・ 印鑑：参加証明に使用します。
- ・ 名刺：参加者同士の自己紹介や講師との交流に使用します。

その他ご不明な点に関しましては、下記にお問い合わせ下さい。

## 問い合わせ先

（医）相生会 にしくまもと病院 総務課 前田 英児（教育部長）

TEL：096-358-1118

E-Mail：rptmaeda@yahoo.co.jp